

第8回 日本ゲノム微生物学会 若手の会 研究会のご案内



【日時】

2014年9月28日（日）12時～29日（月）17時（予定）

【会場】

ろうきん研修所富士センター（静岡県駿東郡小山町）

http://all.rokin.or.jp/info/fuji/fuji_top.html

【招待講演】

I. ゲノム情報解析技術セミナー

1) 大坪嘉行 氏 (OHTSUBO Yoshiyuki)

東北大学大学院生命科学研究科遺伝情報動態分野

「微生物ゲノムのフィニッシングのためのあれこれ」

2) 森宙史 氏 (MORI Hiroshi)

「MiGAP を用いた微生物ゲノムオートアノテーションと MicrobeDB.jp 連携」

東京工業大学大学院生命理工学研究科

3) 河野暢明 氏 (KONO Nobuaki)

大阪大学医学系研究科ゲノム情報学講座

「大規模マルチオミクス解析に向けたパスウェイブラウザ」

II. 学術セミナー

蛭名博貴 氏 (EBINA Hirotaka)

京都大学ウイルス研究所ウイルス病態研究領域

「ゲノム編集法を用いたウイルスゲノムの改編～HIV 治療への応用」

【ミールセミナー】

1) トミーデジタルバイオロジー

「PacBioシーケンサーの原理と応用例」

2) イルミナ株式会社

「イルミナ次世代シーケンサー 微生物研究における利用方法アップデート」

【会費】

<一般>

参加費: 4,500円、宿泊費: 2,000円、食費: 1,000円、懇親会費: 1,500円

<学生>

参加費: 1,000円、宿泊費: 2,000円、食費: 1,000円、懇親会費: 無料

【発表形式・要旨作成など】

口頭発表 10～15 分間（質疑応答含む）程度と、ポスター発表を予定しています（発表形式のご希望に沿えない場合がありますので、予めご了承下さい）。

また、1 研究グループからの口頭発表は原則として 2 題までとします。ポスターでも構いませんので、学生の方には積極的な発表参加を期待しております。

後日、発表希望者には決定した発表形式をメールにてご案内します。

<要旨作成要領>

専門外の方や学生さんでも容易に理解できるように、できるだけ分かりやすくお書きください。要旨は事前に世話人が拝見させていただきますが、専門事項や分かりにくい記載などには、修正および解説などの追記をお願いすることもありますので、ご了承下さい。ひな形を参考に Microsoft word で作成し、発表演題名、著者名（発表者の名前の前に○を付けてください）、所属、発表内容で構成し、A4 1～2 ページでお願いします。図表を加え、参考文献も記載して下さい。図は差し支えなければモノクロで、カラーの図を複数枚掲載する場合はできる限り同一ページ内に収めて下さい。MSゴシック（和文）および Times New Roman（英文）、タイトル 12 ポイント、本文 11 ポイントを用いてください。製本の都合上、余白は変更しないでください。

【申し込み方法】

添付のエクセルファイル、もしくは若手の HP

<http://bioinfo.ie.niigata-u.ac.jp/MicroWakate/?%E7%A0%94%E7%A9%B6%E4%BC%9A>

から参加申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入して下さい。宿泊および食事（初日の夕食、2 日目の朝食・昼食）が不要な場合は、備考欄にご記入下さい。下記申込先に添付ファイルとして 9 月 1 日までに送り下さい（同一グループからの申し込みはまとめて頂けますようお願いいたします）。

要旨は発表者ごとにファイルを作成し、ファイル名を所属先・名前・希望の発表形式（例、“千葉大・相馬・口頭”）としてください。要旨提出の〆切は 8 月 11 日です。

【締め切り】

《要旨提出》 8月11日（月）

《参加申し込み》 9月1日（火）

【定員】

定員70名（定員に達し次第、締め切りとさせていただきますので、早めの申込をお勧めします）。

ご参考まで。

<昨年度の研究会の様子>

<http://gallery.nikon-image.com/146990047/albums/3535567/> (pw: genome2013)

【申し込み・問い合わせ先】

千葉大学園芸学研究科

相馬 亜希子（そうま あきこ）

soma@chiba-u.jp

支援学会：日本ゲノム微生物学会

